

# 絵本で感じる10年展

～絵本の活動 10年の感謝を込めて～

3.11～  
東北で  
感じて  
きたもの

人形劇 & 絵本ライブを通して  
物語を感じ合うひととき

※ご来場無料



宮城

【日時】2021年9月18日(土) 10:00～16:00

【場所】せんだい3.11メモリアル交流館 仙台市若林区荒井字杏形85-4(地下鉄東西線荒井駅内)

山形

【日時】2021年9月20日(月・祝) 9:30～16:00

【場所】山形県郷土館「文翔館」議場ホール 山形県山形市旅籠町3丁目4番51号

◆申込先：絵本道関西 ehondokansai@gmail.com / 080-1807-0674 (おおぬま)◆



## 【絵本道®の活動】

3. 11の一か月後から、東北に赴き絵本の活動が始まりました。  
絵本の読み語りをきっかけにして、気持ちを伝えあうワーク活動です。  
以来10年間、各地を巡る中で学んだことは3つ。

1. 「絵本の世界」をころから受け入れ癒すきっかけを掴もうとするのは、大人が先だった事
2. 「安心して気持ちが話せる安心な場」は、最も求められながら実はどこにもない事
3. 絵本の場づくりは、参加する人だけでなく「場を作る側」も守ってくれる事

この学びを「絵本道」に整理し、誰でも学べて使えるように絵本教室やワークカリキュラムにアレンジしました。  
これまで全国で絵本イベントを開催し、その効果やノウハウを伝えてきましたが、今回はその集大成として「絵本で感じる10年展」を企画しました。

## 「道しるべ絵本劇場」 & 絵本ワーク

この舞台は、絵本道が主催する絵本教室の生徒作品をモチーフにしています。  
舞台をご覧になった直後に、感想などを伝えあう絵本ワークへとつながります。

絵本の作者はごく普通に日々を過ごしている大人です。誰の人生にもある  
様々なドラマが物語になっていることで共感が生まれ、癒しや力を与えてくれます。

絵本の活動を通して被災地で受け取った大切なことを、日常から生まれた小さな  
物語に重ねることで、誰もがこころの奥でつながっていることを表現しました。

どうぞゆくり味わっていただき、こころに沸き上がってきた気持ちを  
みんなで一緒に感じあいましょう。



<劇中でお楽しみいただく絵本作品>.....

「よっちゃんのたからもの」



「石ころ」



「ことば」



「ココキ」シリーズ3部作



日頃あたりまえと  
思っていたことが  
どれだけ大切な事か、  
ココキの気づきの物語。

**1部 10:30~12:00**

**2部 13:30~15:00**

<内 容>

「道しるべ絵本劇場」

- ・くまに聞いたお話
- ・あたり前の日常は奇跡だった

「絵本ワーク」

- ・思いを伝えあう
- ・おしまいのお話

### 「関西・東北の活動仲間のチームについて」

毎回イベントを通じて全国の仲間と活動してきた10年。今回のメンバーには、  
絵本作家、イラストレーター、高校教師、ピアニスト、朗読が得意な整体師、  
元アパレル業、ソーイング大好きな元准看護師など…皆の出来る事、好きな事  
をもちよってお届けします。



**主催：更家なおこ**

絵本道®マイスター・絵本作家  
絵本作家を養成する専門学校で、10年間講師を務める。大手企業にて  
人材育成コンサル・講師を20年以上継続中。3.11から被災地で絵本を  
使った活動を展開し、そのノウハウを「絵本道®」に集約する。  
大人向け絵本教室や絵本イベントを通じて各地に伝えている。

※事前お申込みを優先します  
申込先に名前・メールアドレス・電話番号を入力  
のうえ、ご希望の回と参加人数、ワーク参加有無を  
お知らせ下さい。

<コロナ対策について>

事前申し込みの方を優先させていただきますので、予めご了承ください。